

公的地域医療守ろう

大阪 住吉病院問題で集会

大阪市立住吉市民病一か、「住吉市民病院を
院の3月閉院が迫るな 充実させる市民の会」



緊急報告集会で発言する参加者—24日、大阪市

は24日、緊急報告集会
を住之江区で開きまし
た。

住吉市民病院跡地へ
の民間病院の誘致が4
回頓挫し、吉村市長は
今月、大阪市立大学付
属病院を誘致する方針
を明らかにしました。
しかしその内容は不
透明で開院まで6年
ほどかかる見込みで
す。

日本共産党の尾上康
雄市議は、同日の大阪
市南部保険医療協会の
議論からわかったこ
とが▽住吉市民病院に
今ある198床のうち
101床をなくす方針
になった▽6年後にで
きる新病院は認知症医
療が主軸などを説明。
「新計画は、診療する
医者の数も答えられな

いもの。大阪市のやり
方がいかにもいいかげん
だったかという現れ
だ」と批判しました。

同会の辻井大介事務
局長は「子育てをして
いる皆さんの行き場が
なくなってきたいま
す。4月以降も出産、
入院ができる公的病院
を残すことを求め陳情
署名を出します。住民
に事実を知らせ、地域
医療を守りましょう」
と訴えました。

10歳の息子が現在も
入院中という女性▽住
之江区Ⅱは「息子は障
害があって体が弱く、
風邪でも入院する。住
吉市民病院がなくなっ
たらどこへ行けばいい
のか。存続へできるこ
とをほしい」と語りま
した。